

まっぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

研究と修養

連休明けすぐの授業でしたが、教室設営や学習環境整備がしっかりなされていました。掲示物には先生からの励ましの言葉がきちんと添えてあり、一人一人のロッカーも整理整頓がなされていました。子供たちはチャイム前に着席し、全体的に落ち着いて授業に取り組んでいる様子うかがえました。

授業ではまず、～

上記の文章は、宇城市教育委員会の学校教育審議員の先生が、本校教諭の授業を見ていただいた後の指導の一つである総合的なコメントの最初の数行の文面です。校長としても審議員の先生と一緒に授業を参観しますが、審議員の先生方のご指導は本当に的を射た的確なご指導を毎回していただいております。私も指導主事や校長として先生方の授業についての指導や講評をさせていただいたことはありますが、簡単なものではありません。経験はもちろんいろいろな視点を持ち、授業をしている先生方の素晴らしいところを誉め、改善点は的確に指導し、先生方のモチベーションを上げていくことが大切です。先生方が納得し向上心を持って授業力を上げていく伴走者を審議員の先生方はしてくださってます。今年度も樫木先生・岩村先生・豊田先生の審議員の先生方にお世話になります。どうぞよろしく願いいたします。研究と修養に励み教師としての力量の向上に努めます。



授業参観中の豊田先生

真下は児童が登校する歩道

竹が～！

先日の朝児童の登校見守りのため、三角保育園に行く登校坂を下っていると、道路左側の歩道の途中のちょうど真上に折れた大きい竹がぶら下がっていました。その竹の無数の枝が、周りの竹の枝に引っかかりぶら下がっているのです。何かの影響でその竹が児童の登校や下校中に落ちると間違いなく子供は大けがをしてしまう状況でした。そのことをいつも見守りをしてくださる地域の方や警察・三角支所長様にもお話させていただきました。お話した皆さんがすぐ動いてくださり、あっという間にその危険な竹を朝のうちから撤去してくださいました。ものす



ごくありがたかったし、児童の安全確保にいろいろな方が協力し、迅速に動いてくださることに校長として地域に方々の学校への思いを感じました。このことは是非子供や保護者の方々には知っておいていただきたい学校だよりで紹介しています。今の世の中いっどこでどんな危険があるかわかりません。児童自身が自分の身を守る力をつけることは必要です。また、周りにいる大人が子どもたちを守っていくことも必要です。今回のことで三角には子供の安全を考え行動してくださる多くの方々がおられることを再認識し、とても誇りに思う出来事でした。本当にありがとうございました。地域あつての学校です。

竹がぶらり

